

Netflixが、ファンの感想と公式情報がひとつの場集まる noteのAIコンテキストネットワークに参加 『火垂るの墓』の感想文企画も実施

note

NetflixがAIコンテキスト ネットワークに参加

ファンの声が、作品との出会いを広げる



Netflixが、作品ごとにファンの感想と公式情報を集約するnoteの仕組み「AIコンテキストネットワーク」に参加しました。参加作品は以下の5作品です。

- 『火垂るの墓』 — 7月15日よりNetflix独占配信開始
- 『ガス人間』
- 『ソウルメイト』
- 『九条の大罪』
- 『超かぐや姫！』

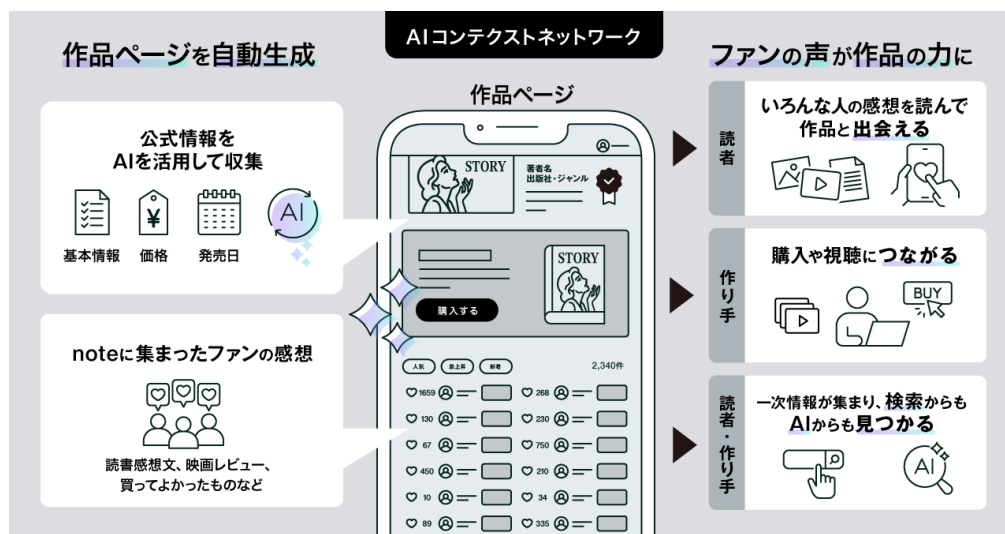
noteはこれまでも、Netflixとの感想文キャンペーンを定期的実施しており、すでに約1.3万件の感想・考察記事が集まっています。読者が作品への感想や考察を自分の言葉でつづる文化が根づいており、2026年春クールドラマのランキング(*)では『九条の大罪』が配信オリジナル作品として初のトップ3入りを果たすなど、Netflix作品の感想を書くファンの動きが広がっています。こうした生の声が作品の魅力を多面的に伝え、興味を持った読者はそのままNetflixでの視聴に進むことができます。

各作品のページ

- 火垂るの墓：<https://note.com/hashtag/火垂るの墓>
- ガス人間：<https://note.com/hashtag/ガス人間>
- ソウルメイト：<https://note.com/hashtag/ソウルメイト>
- 九条の大罪：<https://note.com/hashtag/九条の大罪>
- 超かぐや姫！：<https://note.com/hashtag/超かぐや姫>

AIコンテキストネットワークとは

作品・商品ごとに、ファンの感想と公式情報が集まるページをAIを活用して自動で生成する仕組みです。現在は書籍・映像作品に対応しており、今後あらゆるカテゴリに拡大予定です。noteでは「#映画感想文」「#ドラマ感想文」をはじめとする公式の投稿企画を約150件実施しており、寄せられた感想・レビュー記事は累計約200万件にのぼります。



作品ページを訪れた読者は、いろんな人の感想を読んで次の作品と出会えます。作り手にとっては、ファンの声が購入や視聴の後押しになります。一次情報が集まることで、検索からもAIからも見つかりやすくなります。ファンの声が作品の力になる。AIコンテキストネットワークは、その循環を生み出す仕組みです。

火垂るの墓 感想文キャンペーン

Netflixでは7月15日から『火垂るの墓』を観た感情や気づきを共有する投稿企画「#Netflix感想文」をnoteで展開します。公式画像はnoteの「[みんなのフォトギャラリー](#)」に提供され、だれでも記事の見出し画像として利用できます。文章だけでなく、写真、マンガ、イラストなど自由な形式で発信できます。

■募集概要

noteで記事を投稿する際に **#火垂るの墓** と **#Netflix感想文** の2つのハッシュタグをつけて投稿してください。

■募集期間：2026年7月15日から8月31日

抽選で5名のかたに、Netflixグッズと書籍『高畑勲と「火垂るの墓」―「幻の脚本」と「7冊の構想ノート」を読み解く』（寺越陽子著、新潮社刊）が贈られます。

投稿企画の詳細：<https://note.com/netflix/n/nd4dc30af4534>

note

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろいひとに出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービスを開始し、約8,209万件の作品が誕生。会員数は1,248万人（2026年5月末時点）に達しています。

●URL： <https://note.com/>

●iOSアプリ： <https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

●Androidアプリ： <https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

note株式会社

わたしたちは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォームnoteは、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを発表したり、メンバーシップでファンや仲間からの支援を受けたり、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note proを活用して法人や団体が情報発信をしたりしています。

所在地：〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6-2 設立日：2011年12月8日

代表取締役CEO：加藤貞顕 コーポレートサイト： <https://note.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

note株式会社 IRお問い合わせ窓口： <https://ir.note.jp/inquiry>